



燃ゆる感動 かがしま国体

特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から **2023**

自転車ロードレース開催

10月15日、燃ゆる感動かがしま国体の自転車競技（ロードレース）が大隅広域特設ロードレースコースで行われ、出場した選手186名が郷土の誇りを胸に白熱したレースを展開しました。

女子個人ロードの部 47.5km

順位	氏名	タイム	都道府県	チーム
1	金子 広美	1:13:52	三重県	イナーメ信濃山形
2	石井 嘉子	1:13:53	神奈川県	仲野整形外科スポーツウェアクリニック
3	牧瀬 翼	1:14:13	佐賀県	株式会社メリーランド
4	日吉 愛華	1:14:16	岐阜県	岐阜第一高等学校
5	水谷 彩奈	1:14:54	愛媛県	松山学院高等学校
6	成海 綾香	1:14:56	鹿児島県	公益財団法人鹿児島県スポーツ協会

少年男子個人ロードの部 95.8km

順位	氏名	タイム	都道府県	チーム
1	吉田 奏太	2:22:12	鳥取県	倉吉西高等学校
2	森下 圭祐	2:22:13	三重県	三重高等学校
3	佐藤 后嶺	2:22:16	北海道	石狩南高等学校
4	綿貫 遙人	2:22:16	和歌山県	近畿大学附属和歌山高等学校
5	長島 慧明	2:22:16	京都府	北桑田高等学校
6	三浦 一真	2:22:16	神奈川県	湘南工科大学附属高等学校

青年男子個人ロードの部 111.9km

順位	氏名	タイム	都道府県	チーム
1	山本 元喜	2:38:56	三重県	公益財団法人三重県スポーツ協会
2	武山 晃輔	2:38:57	山梨県	JCL TEAM UKYO
3	金子 宗平	2:39:03	群馬県	太陽誘電株式会社
4	中井 唯晶	2:39:53	滋賀県	シマノレーシング
5	兒島 直樹	2:39:53	福岡県	TEAM BRIDGESTONE CYCLING
6	富尾 大地	2:39:54	鹿児島県	公益財団法人鹿児島県スポーツ協会

鹿児島代表チーム 男女総合 **2位** 女子総合 **2位**



**燃ゆる感動かがしま国体開催
白熱のロードレースに熱狂**

燃ゆる感動かがしま国体の自転車競技（ロードレース）が10月15日に行われました。成年男子の部に79名、少年男子の部に77名、女子の部に30名、総勢186名の選手が出場し、都道府県の代表が白熱のレースを繰り広げました。

ロードレースは、長距離を走るため、持久力や知力、テクニック、スピードなど、自転車の総合的な能力が求められる競技。鹿屋市役所前をスタートし、肝付町と南大隅町を経由して錦江町田代を周回する大隅広域特設コースで実施され、成年男子は111.9km、少年男子は95.8km、女子は47.5kmで順位を競いました。

沿道に詰めかけた観客からは、目の前で見える迫力あるスピードに大きな声援が上がりました。ゴール前での選手同士の駆け引きやスプリント勝負で白熱のレース展開となり、観客からの大歓声が会場を包みました。

本町から唯一出場した、富尾大地選手（田代上柴立）は、成年男子の部で6位入賞。また、鹿児島代表はトラックレースとの合計得点で競われる男女総合成績及び女子総合成績で2位に輝きました。

白熱したレースに沿道から声援を送る観客



選手をサポートするニュートラルカー



女子の部6位に入賞した成海選手



給水ポイントでボトルを受け取る選手



成年男子の部は山本選手が優勝





【鹿児島県代表 / 田代上柴立 在住】
富尾 大地 選手
**成年男子個人
 ロードレース 6 位**



**錦江町では初の国体競技
 地域全体で作り上げた大会**

鹿児島では昭和47年に行われた太
 陽国体以来、51年ぶりの開催で、錦
 江町では今回初めての国体競技開催
 となりました。

大会に向けて準備された子どもた
 ち手作りのぼり旗、花いっぱい運動
 ボランティアに参加した個人やグ
 ループで育てた花が沿道を彩り、全
 国から訪れた選手や関係者を温かく
 歓迎。ゴール地点の錦江町役場田
 代支所の会場では、やきもちや豚汁、
 自転車漕いでかき氷を作る「こぐ
 氷」のふるまいなどが行われ、たくさ
 んの来場者で賑わいました。

また、立哨員をはじめ、受付や式
 典補助など多くの大会ボランティア
 による協力で素晴らしい大会運営と
 なりました。

新型コロナウイルス感染症の影響
 で3年越しの開催となった今大会は、
 多くの方のご協力のおかげで無事に
 終えることができました。



**地元の声援を力に変えて
 全てを出し切ったレース**

燃ゆる感動がごしま国体の成年
 男子個人ロードレースに、地元錦
 江町から唯一出場した富尾大地選
 手。鹿屋市をスタートし、肝付町
 と南大隅町を経由し、錦江町の周
 回コースを4周する起伏の激しい
 総距離111.9kmのコースに79名
 の選手が順位を競いました。

「集団でもっと力をためたかった
 が、沿道から多くの人からの声援
 を受け、楽しく自然に飛び出
 していた」と話す富尾選手。4周す
 る周回コースをラスト1周まで先
 頭2人が後方集団を突き放し、逃
 げる展開。最後は後方集団にかわ
 されたが6位入賞という成績を収
 めました。鹿児島代表のキャプテ
 ンとして望んだ富尾選手はトラッ
 クレース2種目にも出場し、3種
 目全てで入賞を果たしました。

「全ての力を出し切り、すがすが
 しい気持ち。悔しいがうれしい。
 地元の応援を受け、いつも以上の
 力が出せた。また、大会の運営に
 協力いただいた多くの方にあらた
 めて感謝したい」と5日間に渡り行
 われた、かごしま国体自転車競技
 を振り返りました。



色とりどりに咲いた花と応援メッセージで歓迎



横断幕や応援旗を持ち選手に声援を送る観客



自転車を漕いでかき氷を作る「こぐ氷」



やきもちや豚汁のふるまいで来場者をおもてなし



ボランティアに参加した田代中学校と高校の生徒



217インチの大画面モニターで実況中継

